2026
令和８年
No.253
11

水と森林と人を育む利根川源流のまち　みなかみ

広報みなかみ

PUBLIC INFORMATION MINAKAMI

Minakami Biosphere Reserve

美しき里山を守りゆくために

〔今月の表紙〕みなかみの里山風景

もくじ

- みなかみ町で推進する小さな林業 …… P２～３
- みなかみ町長選挙およびみなかみ町議会議員選挙の結果 …… P４
- 令和８年度　上半期の財政状況 …… P５

みなかみ町ホームページ

なぜいま、林業に力を入れるのか

時代とともに山との繋がりが薄れ、手入れの届かない森林が増加しています。町の約90％を占める森林の価値を見つめ直し未来へつなぐ、みなかみ町が推進する「自伐型林業」を特集します。

荒れた里山が身近なリスクに

手入れの届かなくなった里山がいま、私たちの安全や安心を揺るがしています。山の問題は、決して誰かの問題ではなく、ここで暮らす私たち全員の課題なのです。



森林病害虫被害

松くい虫やナラ枯れ被害により根腐れし、**倒木のリスク**が高まります。森林資源の損失だけでなく、二次災害の危険もあります。



土砂災害の発生

日光が届かない森林では下草が育たず、根がしっかり張りません。こうした森は保水力が低下し、**土砂災害リスク**が高まります。



野生動物との境界線の喪失

藪が生い茂った里山は、動物が身を隠しやすく、奥山と人里の境界線を曖昧にしています。**野生動物たちが人里近くへ出没しやすい環境**を生み出しています。



景観の悪化

手入れがされないと木々が混み合い薄暗い印象に。地域の**景観悪化、不法投棄**などの防犯面にも影響を与えています。

これらの課題を解決し持続可能な森林を守る
みなかみ町の林業 ３つの柱

その1 「自伐型林業」

山林を住民の手で整備する

自伐型林業とは

町が推進する「自伐型林業」は、大型重機で一気に伐採するのではなく、小型重機を使って必要な木だけを選んで伐る**「小さな林業」**です。

9年前にスタートした自伐型林業研修

林業に関心のある方や山林所有者を対象に、座学と実技を交えた研修を開講。これまでに270名以上が受講し、受講後もスキルアップ研修などを通じて技術の向上を図っています。





自伐型林業研修を受講中
町に移住して農業を営む
塚本さん

農地の整備に木の伐採が必要となり、安全に作業するために受講を決めました。森林の適切な手入れが土砂災害の防止にもつながることを初めて知りました。今後は、薪づくりをはじめ、倒木対応や果樹の伐採など、地域の役に立つ活動にも繋げていきたいです。

その2

林業の取組を継続していくための「6次産業化」

森を守るための入口（伐採や森の手入れ）を、経済的に長く回し続けるために、**伐り出した木材に価値を与え出口を創出する**「林業の6次産業化」に取り組んでいます。

6次産業化とは

自伐型林業で伐り出した木材を、町内外で製品化し、全国での販売や町内での木育へと繋げる取り組みです。伐採から加工・流通・教育までを一体で推進し、**「林業・産業・地域」が巡る持続可能な仕組み**をつくっています。

1次産業「生産」
木を育て、伐採する



×

2次産業「加工」
製材する、商品を作る



×

3次産業「流通」
地域内外へ販売する



＝

6次産業化 持続可能な林業を目指す

その3

ユネスコエコパークの理念のもと広がる「企業との挑戦」

オークヴィレッジ株式会社との包括連携協定



自伐型林業で伐り出された広葉樹を活用し、家具やクラフト製品などの製品化・販売を行っています。

三菱地所株式会社・日本自然保護協会との連携協定



豊かな動植物を育む森づくりを目指し、手入れ不足の人工林を自然林へ戻す活動や、町内で木材を加工・製品化する取り組みを進めています。

株式会社カインズとのパートナーシップ協定



自伐型林業の過程で出た間伐材を利用した薪を、みなかみ町の林業応援のメッセージと共に販売しています。

スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社との連携協定



間伐材を店舗の建材・内装に活用する試みのほか、従業員の環境教育の場としてみなかみ町の森を活用しています。

みなかみ町役場 （６２）２１１１　水上支所 （７２）２１１１　新治支所 （６４）０１１１

みなかみ町長選挙およびみなかみ町議会議員選挙の結果

問 みなかみ町選挙管理委員会（総務課 総務 DX 係内） 0278（25）5000

みなかみ町長選挙およびみなかみ町議会議員選挙は、みなかみ町長選挙の立候補者数が１名、みなかみ町議会議員選挙の立候補者数が14名で定数を超えなかったため、公職選挙法第100条第４項の規定により、ともに無投票となりました。令和８年10月５日(月)には、無投票当選を果たされた立候補者のみなさんに対し、選挙管理委員会の髙橋孝一委員長から、一人ひとりに当選証書が付与されました。

●みなかみ町長選挙（敬称略）

氏名	所属党派	現・元・新の別
阿部　賢一	無所属	現職





●みなかみ町議会議員選挙（立候補届出順、敬称略）

氏名	所属党派	現・元・新の別
鈴木　美香	無所属	現職
髙橋　久美子	公明党	現職
阿部　清	無所属	現職
牧田　直己	無所属	現職
持谷　明宏	無所属	新人
石坂　欣也	無所属	現職
江口　樹	無所属	現職
小林　洋	無所属	現職
河合　史将	無所属	現職
宇野　将之	無所属	新人
星野　宗央	日本共産党	現職
田村　敏夫	無所属	新人
大塚　俊	無所属	新人
髙橋　視朗	無所属	現職

新規採用職員のご紹介

問 総務課 人事係 0278（25）5026

令和８年10月１日付の新規採用職員をご紹介します。


総務課　消防・防災係
主事補　深津 麗音那


住民課 住民・戸籍係
主事補　飯野 莉子


介護福祉課 生活福祉係
主任　松本 緑里


農林課 農政係
主任　井上 希美


観光商工課 商工振興係
主任　村山 裕太


子育て支援課 にいはるこども園
主事(保育教諭)　吉江 亜衣梨

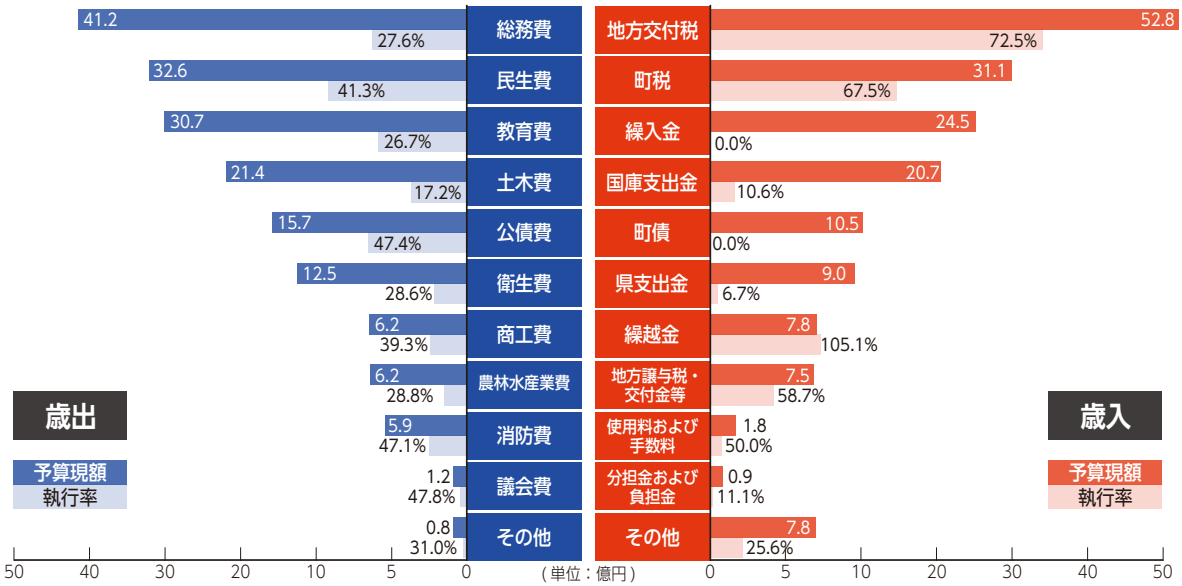

介護福祉課 高齢介護係
主任(保健師)　髙橋 秀徳

令和８年度　上半期の財政状況

問 財政課 財政係　電話 ０２７８（２５）５００５

財政課では、予算がどのような目的に使われ、どれくらいの進捗状況にあるのかを知っていただくため、年２回、予算の執行状況を公表しています。今回は令和８年度上半期（令和８年９月30日現在）の状況をお知らせします。

●一般会計



●会計別予算執行状況

区分		予算額	歳入執行率	歳出執行率
一般会計	現年分	161.7億円	44.0%	30.9%
	繰越分	12.7億円	50.4%	44.1%
国民健康保険特別会計		22.2億円	31.1%	27.9%
後期高齢者医療特別会計		4.4億円	31.8%	29.5%
介護保険特別会計		30.5億円	43.0%	36.4%
水道事業会計	収益的収入	4.0億円	42.4%	-
	収益的支出	3.9億円	-	29.0%
	資本的収入	3.7億円	0.0%	-
	資本的支出	5.0億円	-	37.2%
下水道事業会計	収益的収入	7.7億円	15.7%	-
	収益的支出	7.7億円	-	29.1%
	資本的収入	4.5億円	1.6%	-
	資本的支出	7.1億円	-	34.7%

●基金残高（積立）の状況

区分		金額
一般会計	財政調整基金	36.8億円
	減債基金	5.7億円
	その他特定目的基金	39.4億円
公営事業基金		8.6億円
合計		90.5億円

●町債残高の状況

区分	金額
一般会計	72.1億円
水道事業会計	7.3億円
下水道事業会計	20.7億円
合計	100.1億円

※公営事業基金…国民健康保険特別会計・介護保険特別会計の基金

町有墓地７区画の利用者を募集します

問 住民課 生活環境係　☎ 0278（25）5010

町では、みなかみ町湯原地内の町有墓地未使用区画について新規利用者を募集します。

●墓地の所在地
みなかみ町湯原991番地ほか６筆

●募集する墓地の区画

区画	面積	料金	
		永代使用料	年間管理料
第41号（A墓地）	12㎡	540,000円	1,100円
第162号（C墓地）	4㎡	180,000円	1,100円
第170号（C墓地）	4㎡	180,000円	1,100円
第179号（B墓地）	8㎡	360,000円	1,100円
第186号（B墓地）	8㎡	360,000円	1,100円
第213号（B墓地）	8㎡	360,000円	1,100円
第276号（D墓地）	6㎡	270,000円	1,100円

●応募方法
所定の様式に必要事項をご記入の上、住民課生活環境係まで提出してください。様式は住民課生活環境係にご請求いただくか、町ホームページからダウンロードしてください。

●応募期限
11月30日（月）まで

●使用許可申請ができる方
・町に住民登録があり、５年以上居住されている方
・町に本籍があり、使用許可申請日から５年以内に居住される方
・使用許可決定後に指定された期日までに永代使用料の支払いができる方
・町税等に滞納のない方（世帯全員）

●その他
・応募者多数の場合は、抽選により使用者の決定をします。
・町有墓地を他人に譲渡することはできません。
・使用に関して、町有墓地条例および同施行規則に違反した場合は、使用許可を取り消す場合があります。

▲詳細はこちら

大腸がん郵送検診のお知らせ

問 健康推進課 健康推進係　☎ 0278（62）2527

大腸がん郵送検診を実施します。自宅で便を２日分採り、郵送するだけで手軽に大腸がん検診が受けられます。大腸がん郵送検診を申し込まれた方および、令和５年度から令和７年度までに町の郵送検診を受診した方には受診票と容器を郵送しましたので、忘れずに期間内に受診しましょう。

●対象者
経過観察の方および今年度大腸がん集団検診（５月～９月）を受けた方を除く40歳以上の方

●実施期間
11月１日（日）から12月18日（金）まで

●検診医療機関
沼田脳神経外科循環器科病院

●検診料　無料

●申込方法
希望する場合は二次元コードまたは、健康推進係までお電話にてお申し込みください。
※申込期限：12月10日（木）まで

▲申し込みはこちら

●大腸がん検診に関する情報
町は、「希望の虹プロジェクト　がん撲滅キャンペーン2026」に参加しています。詳細は町ホームページをご覧ください。

▲詳細はこちら



令和８年度　物価高騰支援事業について

問 介護福祉課 生活福祉係　０２７８（２５）５０１１

町では物価高騰対策として、町民のみなさんの生活応援と地域経済の活性化のため、「MINAKAMI HEART カード」をお送りしています（申請不要）。また、群馬県でも家計への影響が大きい低所得世帯などへの支援を行っています。各種カードや商品券により利用期限が違いますので、ご確認の上ご活用ください。

●みなかみ町の支援事業

	2026年物価高騰対策生活応援カード	令和８年度敬老祝金カード
	 ▲カード見本	 ▲カード見本
配布時期	令和８年３月末から４月初旬	令和８年９月下旬から10月初旬
配布方法	郵送	簡易書留
対象者	①令和８年１月１日時点においてみなかみ町に住民登録をしている方 ②令和８年１月１日時点においてみなかみ町に住民登録をしている、世帯全員の住民税非課税世帯	次のいずれにも該当する方 ・令和８年度内に満75歳以上の年齢に達する方 ・令和８年９月１日時点において５年以上の町内居住者
ポイント数	①１人あたり15,000円分 ②１世帯あたり10,000円分	4,000円分（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金により2,000円分のポイント上乗せ）
利用期限	令和８年12月31日	令和９年３月31日
問い合わせ	カードの発送に関すること　問 介護福祉課生活福祉係　０２７８（２５）５０１１ カードの利用に関すること　問 観光商工課ふるさと応援係　０２７８（６２）０８１０	

●群馬県の支援事業

	群馬県低所得世帯等への物価高騰支援ギフトカード配布
配布時期	令和８年９月から11月
配布方法	ゆうパック
対象者	令和８年６月１日時点で、群馬県内の市町村の住民基本台帳に記録されている世帯であること、かつ令和８年度住民税非課税世帯
商品券	世帯あたり8,000円分の商品券（バニラVISAギフトカード）
有効期限	令和９年１月31日
問い合わせ	問 群馬県物価高騰対策支援事業コールセンター　０１２０（７６６）５００ （平日午前８時30分から午後５時15分まで）

※原則申請が不要ですが、世帯の状況により申請が必要な場合があります。

水道凍結防止にご注意ください

問 上下水道課 上下水道係　0278（25）5003

●水道管の凍結防止対策

水道管は寒さに弱く、特に強い風が当たる場所では凍結や破損の可能性が高くなります。凍結防止対策として、地上に出ている水道管に保温材や保温ヒーターを巻く方法があります。

●水道管が凍結したら？

水道管が凍結した場合、凍結した部分にタオルなどを巻いて蛇口を開き、30～40度のぬるま湯をゆっくりとかけて凍結部分を溶かしてください。熱湯などで急速に水道管や蛇口を温めると破損する場合がありますのでご注意ください。ご自身で対応できない場合は有料修繕工事となります。町指定給水装置工事事業者へご相談ください。

●積雪時の水道検針

12月から3月にかけての積雪期でも通常どおり検針を行いますが、積雪量が多く検針できない場合は、前年同時期の水量などを参考にして水道料金を請求させていただきます。
この場合は次回の検針で調整しますので、ご理解とご協力をお願いします。

●水道料金に関する業務の委託

水道料金に関する開閉栓業務や料金収納業務、給水停止や検針業務などを(株)両毛ビジネスサポートに委託しています。水道に関する問い合わせ・申し込みなどお気軽にご相談ください。

(株)両毛ビジネスサポート
みなかみ事業所(上下水道課内)
0278(62)3977

水道管の凍結防止対策例


▲施工前


▲施工後


▲保温材

11月11日は「介護の日」
～みんなで支え合う安心の介護保険制度～

問 介護福祉課 高齢介護係　0278（25）5012

高齢化社会が進展し、介護が必要となる方がますます増えています。
11月11日は、「いい日、いい日、毎日介護ありがとう」の気持ちをこめて、「介護の日」とされています。介護に対する理解を深め、支え合う社会を考える大切な日です。

●介護サービスの利用方法

①要介護認定を受ける
高齢介護係に申請し、認定調査員による訪問調査や主治医意見書をもとに、有識者で構成される審査会によって要介護の度合いが判定されます。

②ケアプランの作成
認定結果に応じて、ケアマネジャーがご本人やご家族の希望を聞きながら必要なサービスを計画します。

③サービスの利用
訪問介護やデイサービス、福祉用具、住宅改修など様々なサービスが利用できます。

●利用者負担

費用は原則1割（所得に応じて2割または3割の場合もあります）を自己負担し、残りは介護保険から支払われます。

●問い合わせ先

介護の不安や負担は一人で抱えずご相談ください。

高齢者の相談に関すること
問 地域包括支援センター
0278(62)0540

介護保険に関すること
問 介護福祉課高齢介護係
0278(25)5012

写真で見る

まちの話題

= TOWN TOPICS =

生涯学習講座「登山教室」を開催　7/11・9/12

水上山岳会とみなかみ山岳ガイド協会のご協力のもと、全２回の登山教室を開催しました。第１回は鹿俣山で、登山に必要な装備や歩き方、安全に山を楽しむための知識を学びました。第２回では、名峰・谷川岳に挑戦しました。学んだことを生かしながら山頂を目指し、登山の楽しさや達成感を味わいました。登山は、年齢を重ねても自分のペースで楽しめる生涯スポーツ。安全に気をつけて、ぜひ登山を楽しんでみてください。



▲参加者で記念撮影

小川島地区の奇祭「ヤッサ祭り」が開催　9/26

400年以上の歴史を誇る小川島地区の奇祭「ヤッサ祭り」が開催されました。当日はあいにくの悪天候となりましたが、会場は見物客と熱気で包まれました。祭りが始まると、参加した若者たちは雨やぬかるみをものともせず、泥だらけになりながら威勢のいい声を響かせました。悪条件を吹き飛ばすような熱気の中、体いっぱいに泥をまといながら、伝統をつなぐとともに、これからの五穀豊穣や無病息災を願いました。



▲腰帯をつかんで数珠つなぎになって社殿へ上がる

みなかみユネスコエコパーク　アウトドア感謝祭　9/25～27

道の駅みなかみ水紀行館をメイン会場に、「みなかみユネスコエコパーク アウトドア感謝祭」が３日間にわたり開催されました。

期間中はラフティングやカヌー、バギー体験をはじめとする多彩なアクティビティやエコマーケットが実施され、こどもから大人まで多くの来場者が豊かな自然を満喫しました。

２日目の夜にはステージショーに加えて打ち上げ花火が行われ、利根川の夜空を彩る大輪の花火に会場から大きな歓声が上がりました。自然と共生するみなかみ町のアウトドアを存分に味わい、笑顔あふれるひとときとなりました。



フラダンスショー



カヌー体験の様子



迫力のある花火に
来場者から歓声が上がる



ラフティングボート上から
ラッキーシャワー



ラフティング体験の様子

令和８年度みなかみ町人権ポスターコンクール　表彰式　9/27

人権ポスターコンクールの表彰式が行われ、応募のあった38人の中から、小学校の部と中学校の部それぞれで最優秀賞と優秀賞に選ばれた受賞者のみなさんが表彰されました。

このコンクールは、町内の小・中学校の児童・生徒が、人権をテーマとしたポスターの制作を通じて人権への理解と認識を深め、人権尊重の意識を高めることを目的に毎年行っているものです。



▲受賞者のみなさん



▲表彰式の様子

受賞された小学校の部５人、中学校の部４人の入賞作品をご紹介します

小学校の部

最優秀賞



唐澤 友瑞希（水上小４年）

優秀賞



山口 麻結（新治小６年）



鈴木 宇希（水上小６年）



塩崎 こころ（水上小４年）



亀井 里彩（月夜野小３年）

中学校の部

最優秀賞



髙橋 陽向（みなかみ中２年）

優秀賞



森下 寧々（みなかみ中２年）



鬼頭 六花（みなかみ中１年）



中村 結月（みなかみ中１年）

▲過去の入賞作品はこちら

写真で見る

まちの話題

= TOWN TOPICS =

ごみ拾いがスポーツに！ 10/18

たくみの里を会場に「スポGOMI大会inみなかみ2026」を開催しました。当日は、29チーム111人が参加し、制限時間内にチームで協力しながら、ごみの種類や量に応じたポイントを競いました。

競技で集められたごみの総量は98.95kg。参加者はチームで声を掛け合い、協力してごみを拾いました。スポーツ感覚でごみ拾いを楽しみながら、地域をきれいにすることや環境について考える機会となりました。



▲参加者で記念撮影

TBG全国大会開催 10/3～4

第13回全日本ターゲット・バードゴルフ全国大会 in 群馬が、みなかみ町月夜野総合グラウンドターゲット・バードゴルフ場にて開催されました。大会には、予選会となる各大会で優秀な成績を収めた全国各地の選手たちが総勢160人集まり、日頃の練習の成果を存分に発揮しました。

みなかみ町からは13人が出場し、鈴木百合子さん・橋本房子さんが二人組戦で優勝するなど、輝かしい成績を収めました。



▲２人組戦（女子の部）入賞者のみなさん

「森のスターバックス」企業協働の職員研修を実施 9/24

スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社との連携協定に基づき、町で初となる企業協働型の職員研修を実施しました。職員は同社従業員のみなさんの説明を聞きながら森を散策し、町の水の価値や、それを育む森林の多面的機能を学びました。また、高い接客姿勢を体感し、参加した職員からは「企業視点で町の魅力を再認識できた。今回の学びやおもてなしの姿勢を業務に生かしたい」と前向きな感想が寄せられました。



▲研修を受ける職員の様子

スポーツ吹矢の県大会で3位入賞 5/27

後閑スポーツ吹矢愛好会の富岡美代子さん（後閑在住）が、「第23回群馬県スポーツウエルネス吹矢大会」のDクラス（女子８ｍ）で見事３位に輝きました。

この優秀な成績により富岡さんは県代表に選出され、11月に開催される「第15回全日本スポーツウエルネス吹矢選手権大会兼第１回世界大会」へ出場します。大舞台でのさらなる活躍が期待されます。



▲３位に輝いた富岡さん（右から３番目）

写真で見る

まちの話題

= TOWN TOPICS =

戦没者追悼式で恒久平和を願う　10/22

令和８年度みなかみ町戦没者追悼式が開催されました。先の大戦においてみなかみ町では、およそ900柱の先人達が祖国の平和と発展を願いながら心ならずも命を落とされました。

当日は町内３箇所の忠霊塔より戦没者の御霊をお迎えし、遺族の方々をはじめ約100人の参列者が、戦争により亡くなられた犠牲者のご冥福をお祈りするとともに、悲惨な史実が繰り返されないよう「恒久平和の実現」に向けて祈りを捧げました。



▲献花と祈りを捧げる参列者

下牧区で防災訓練を実施　9/6

下牧区公民館で、令和８年度の下牧区防災訓練が行われました。当日は利根沼田広域消防西消防署員の指導のもと、避難所となる公民館の安全点検を実施しました。さらに、避難所を開設する際の手順を確認したほか、備蓄している非常食を実際に調理して食べる体験も行いました。

参加したみなさんは熱心に取り組み、災害時に備えて防災意識をより一層高めていました。



▲段ボールベッドを組み立てる体験

宝くじ助成金事業で下区自主防災連絡会が防災備品を整備　8/31

（一財）自治総合センターでは、宝くじの社会貢献事業として、宝くじの受託事業収入を財源としたコミュニティ助成事業を実施しています。この事業は、宝くじの普及広報を行うこと、コミュニティの健全な発展を図ることを目的に、自治会などへの助成をするものです。

今回は、下区自主防災連絡会が防災備品として、防災倉庫、発電機、大型炊き出し器などを整備しました。



▲整備した発電機

宝くじ助成金事業で下石倉区がエアコンを整備　9/17

（公財）群馬県市町村振興協会では、宝くじの収益による社会貢献広報事業として魅力あるコミュニティ助成事業を行っています。地域コミュニティ活動に必要な設備などの整備に対し助成する事業で、地域コミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展・住民福祉の向上を目指すものです。

今回は下石倉区がエアコンを整備しました。



▲整備したエアコン

写真で見る

まちの話題

= TOWN TOPICS =

「ススメ、水上温泉街。」みなかみみらいマルシェを開催　9/19～20

水上温泉街を中心に、水上駅から道の駅みなかみ水紀行館までのエリアを11の会場で結ぶ「みなかみみらいマルシェ2026」を開催しました（主催：みなかみみらいマルシェ実行委員会／共催：みなかみ町、株式会社群馬銀行、株式会社オープンハウスグループ、東京大学大学院都市デザイン研究室）。

前身の廃墟再生マルシェから数えて５回目となる本イベントには２日間計約3,300人の方が訪れ、実行委員会調べによるとそのうち約７割近くの方が町外からの来場となりました。訪れた人が一つの場所で目的を終えるのではなく、「もう少し先まで歩いてみよう」と思える仕掛けをまちの各所につくることで、その場所にしかない風景や人、店、建物との出会いを楽しんでもらうことができ、回遊性を促すことで滞在時間の増加につながる効果を実証できました。



▲今冬に本工事がはじまるため今回が最後となる廃墟ツアー



▲特設されたマルシェ会場には多くのお客様が来場

不登校のお子さんやひきこもりさんを支える 家族のためのサロン

「本人もつらいだろうけど家族も苦しい」「将来どうなるのかな」・・・など、家族には家族なりの不安や焦りがあります。このサロンは、孤立感をやわらげ、ちょっとだけホッとできるような「家族にとってのこころの居場所」をつくることを目指しています。同じような悩みを持つ家族同士であつまり、ともに学んだり、思いを共有したりしませんか。お話ししたことが外に漏れるということはありません。話すことが苦手という方は、ただ話を聴くだけ・参加するだけでも大丈夫ですよ。

内　容：テキストを用いて、本人の気持ちの理解とコミュニケーションの方法について学びます。
対　象：不登校のお子さんやひきこもりさんのご家族（親、きょうだい、祖父母など関係は問いません）
日　時：令和8年10月27日(火)「ひきこもり」とは　終了しました
　　11月24日(火)　本人と家族の気持ち-対話の工夫-
　　12月22日(火)　関わり方の工夫-こんなときどうする？-
　　時間はいずれも13:30～15:00、1回のみの参加も可能です。
場　所：みなかみ町中央公民館　３階　会議室A
申込み：不要。会場へ直接お越しください。
問い合わせ：福祉まるごとサポートセンター（健康推進課 福祉相談係）
　　☎0278-25-8240

匿名での参加や途中からの参加、途中退出OKです！



イメージキャラクター きくりん

この記事は福祉まるごとサポートセンターから提供されています

おもちゃ美術館学芸員養成講座　第１期開講　9/26～27

来年秋に開館予定のおもちゃ美術館。そこでおもちゃと遊びの案内人になっていただく方を対象に、おもちゃ学芸員養成講座が開催されました。今回の講座では、おもちゃ美術館の設立背景や町での取り組み、学芸員としての心得などを学ぶ講義に加え、実際に木のおもちゃを手に取り、参加者同士で楽しみながら遊び方について考え、「木育」を通して心を育むことの重要性を体感しました。

２日間にわたり講座を受講した30人には、副町長よりおもちゃ学芸員の認定証が授与されました。町では開館に向けて引き続き、おもちゃ美術館に携わる方々との連携・サポートを続けていきます。


木のおもちゃで
背中に文字を書くあそび


グループワークの様子


講義の様子


さまざまな木のおもちゃ

おもちゃ学芸員養成講座 受講生募集中！

第2期　12月12日（土）・13日（日）

時間：１日目 午前10時から午後４時
　　２日目 午前９時30分から午後１時
会場：みなかみ町保健福祉センター
定員：30人
参加費：2,000円



▲申込フォーム

※詳細は申込フォームをご確認ください

今こそあらためて

みなかみユネスコエコパークについて語ろう Vol.6

～広葉樹産業化プロジェクトが育む故郷への想い～

ユネスコエコパークとして、豊かな森林を守り、暮らしの中で活かしていくために町では「広葉樹産業化プロジェクト」を進めています。



広葉樹産業化プロジェクトとは

みなかみ町の森林の約65%を占める豊かな広葉樹を「まもり、いかし、ひろめる」ために始まった、林業の6次産業化を目指す取組です。詳しくは、本誌の特集ページをお読みください。

町内産の木材を使用した机と椅子を町内全小学校に配置します

広葉樹産業化プロジェクトの一つとして、町内の全小学校へ、町内産の広葉樹で作られた机と椅子を導入していきます。こどもたちが在学中に使った机の天板は、卒業時に脚をつけて小机としてプレゼントされます。大人になっても、そして次の世代や大切な人へと受け継がれるなかでも、故郷とのつながりを感じてもらうための取組です。

毎日触れる町内産の木のぬくもりを通して、こどもたちの心の中に「みなかみの自然を大切にしたい」という地域への想いが育まれていくことを願っています。

ユネスコエコパークをめぐる主な11月のうごき

- 11月７日-８日 イオンモール高崎　ぐんまフェアへ参加
- 11月12日-13日　登山道整備講習会　平標山
- 11月14日　なかのエコフェア2026
- 11月19日-20日　日本ユネスコエコパークネットワーク

写真で見る

まちの話題

= TOWN TOPICS =

地域おこし協力隊の活動　株式会社たくみの里所属　中村 榛希（はるき） さん

はじめまして。今年３月に群馬県立農林大学校を卒業し、４月から地域おこし協力隊として「株式会社たくみの里」に着任しました中村榛希と申します。

現在、私はみなかみ町内で出た食品残渣（ざんさ）や加工品の副産物などを原料とした堆肥作りと、その堆肥を使って作物を育て、町内の給食センターやホテルで活用する「みなかみスタイル」という地域内循環の推進を目的として活動しています。

その一環として、有機農業の勉強会に参加したり、たくみの里内の実証圃場で農作物の栽培や自然派ワイン用のぶどう栽培にも力を入れています。農林大学校で培った知識や技術を活かし、トラクターで畑を耕すなどの作業を行う中で、地域に貢献できることに大きなやりがいを感じています。

これからも活動を通じて、みなかみスタイルだけでなく、みなかみ町をより盛り上げるため、日々取り組んでまいります。



▲にんじんの実証園場で作業している様子



▲ワインぶどう畑で講師の大岡弘武氏と

まちづくり協議会だより 第87号

問 まちづくり協議会事務局（企画課）
０２７８(２５)５０３０

まちづくり協議会新治支部では、花の植栽をはじめとした景観整備や、地域活性化のためのイベントを実施するなど、日々さまざまな分野で活動を行っています。

その中で、私が取り組んでいるのは「塩原太助」をより多くの人に知ってもらうための活動です。

みなかみ町出身の江戸時代の豪商・塩原太助は、炭商として成功を収め、公共事業への寄付など社会貢献にも尽力しました。努力と孝行の精神で知られ、講談や芝居でも語り継がれている人物です。

しかし、近年は地元でも関心が薄れつつあり、偉大な先人の功績がこのまま忘れ去られてしまわないかという、強い危機感をもって活動を行っています。

そこで今年度は、塩原太助の生き方や功績を改めて深く学ぶための講演会を２回開催しました。当日は熱心な参加者が集まり、合計で90人を超える方にご参加いただくことができました。

今後も、私たちの郷土が誇る塩原太助の認知度向上や魅力発信に向けた活動を精一杯続けていきたいと思います。

まちづくり協議会　新治支部　中塚治男



▲講演会の様子



▲講演会講師の大野 富次さん

こどもの話題
= CHILDREN'S TOPICS =



●相談・教室【子育て支援課 こども家庭センター「すくすく」0278(20)2300】

相談・教室等	対象者	日程	時間	備考
母子健康手帳交付	妊娠されている方	月～金 予約制	9:00 10:00 14:00 15:00	所 子育て支援課　予 こども家庭センター 持 妊娠届出書、マイナンバーカード(通知カード)、通帳またはキャッシュカード ※妊婦支援給付金の申請も行います。
ママヨガ教室	妊娠中から 産後12か月までの母親	11/16(月)	10:30～11:15	所 にいはるこども園２階(汽車ぽっぽ) 予 汽車ぽっぽ　員 10人
母乳相談	妊婦および産婦	訪問による母乳相談を実施します。 相談を希望される方はこども家庭センターまでご連絡ください。		

●乳幼児健診・相談【子育て支援課 こども家庭センター「すくすく」0278(20)2300】

健診・相談の種類	対象者	日程	時間	備考
４か月児健診	３～４か月児	11/18(水)	時間については個別に通知しますのでご確認ください。なお、都合の悪い場合はこども家庭センターへお問い合わせください。	所 保健福祉センター
10か月児健診	９～10か月児	11/18(水)		
12か月児健診	12～13か月児	11/18(水)		
１歳６か月児健診	令和７年４月15日～７月23日生	1/13(水)		
２歳児歯科健診	令和６年８月～10月生	11/17(火)		
２歳６か月児歯科健診	令和６年５月～７月生	1/19(火)		
３歳児健診	令和５年６月～８月生	12/9(水)		
親子ふれあい広場はぐみ	３か月児・６か月児・８か月児	11/12(木)		
	その他乳幼児		10:00～11:00（受付）	

●子育て支援センター・子育てサークル【子育て支援課 子育て支援係 0278(25)5009】

●対象者および参加費については、各センターにお問い合わせください。

イベント	メニュー	日程	時間	お知らせ	場所
汽車ぽっぽ	親子ふれあい	月～金	10:00～16:00	内 予約なしでも利用できますが昼食は予約必須です	子育て支援センター (にいはるこども園２階) 0278(64)1848 090(5763)3003
	Let's music	11/5(木)	10:00～11:30	予	
	ベビーキッズヨガ	11/10(火)	10:00～11:30	予	
	汽車ぽっぽデビューDAY	11/20(金)	10:00～12:00	内 初めて来所の方専用日 予約なしで時間内なら何時でも利用できます	
	ママトレ	11/26(木)	10:00～11:30	予	
	大きくなったかな？	11/24(火) ～30(月)	10:00～16:00		
キラキラ	親子ふれあい	金	10:00～14:00	内 予約なしでも利用できますが昼食は予約必須です	にいはるこども園体育館隣 0278(64)1848 090(5763)3003
わくわく	親子ふれあい	当面の間休館			水上公民館２階和室
ぽかぽか	親子ふれあい	月・火・水	10:00～15:00	お弁当持参可	NPO法人北風塾 きたかぜはうす 0278(25)3535
	クリスマス飾りを作ろう	11/17(火)	10:30～11:30	予 お弁当持参可	
さくらんぼルーム	親子ふれあい	月～金	9:30～12:00 13:00～15:30	予	つきよのこども園 0278(25)8400
	おはなしの会	11/10(火)	10:15～	予	
	ダンスでリフレッシュ	11/18(水)	10:30～	予	
	クリスマス製作	11/25(水)	10:00～	予	

持 持ち物　予 要予約　内 内容　所 場所　員 定員

お知らせ

「温泉文化カンファレンス」を開催します

2030年の「温泉文化」ユネスコ無形文化遺産登録に向け、温泉地の特色・魅力を世界に発信するとともに、地域の方々に、改めて温泉を含めた地域特有の財産を知っていただくためのカンファレンスを開催します。

基調講演のほか「自然と地域が守る温泉文化」をテーマにした分科会や、ONSENアドバイザリーボードに就任いただく宇宙飛行士の野口聡一さんがオンライン出演します。ぜひご参加ください。

●**日時** 11月17日(火)
午前9時30分～午後0時30分
●**場所** みなかみ町カルチャーセンターつきよのホール
●**参加費** 無料
●**定員** 350人(先着順)
●**申込方法** 11月16日(月)までに、ホームページからお申し込みください。
問 群馬県 地域創生部 文化振興課 温泉文化推進室
027(226)3748

▲申し込みはこちら

預けて安心！法務局における自筆証書遺言書保管制度

11月15日はいい遺言の日(いいいごんのひ)です。自筆証書遺言書保管制度をご存じでしょうか。この制度は、自筆証書遺言書を作成した本人が、法務局に遺言書の保管を申請することができる制度です。この制度を利用すると、遺言書の紛失や隠匿、および改ざんなどを防止することができます。

なお、従来どおり自筆証書遺言書を自分で保管することもできますし、公証役場で公正証書遺言を作成することもできます。それぞれの特徴を踏まえてご判断ください。

詳しい手続きは、前橋地方法務局ホームページをご覧ください。
問 前橋地方法務局 沼田支局
0278(22)2518



▲詳細はこちら

決算説明会のご案内

沼田税務署では、青色申告会のご協力をいただき説明会を開催いたします。この機会にぜひご参加ください。詳しい開催情報は、国税庁ホームページをご覧ください。
問 沼田税務署 個人課税部門 記帳指導担当
0278(22)2133

第9回みなかみ町レクリエーションバドミントン大会

バドミントン大会の参加者を募集します。

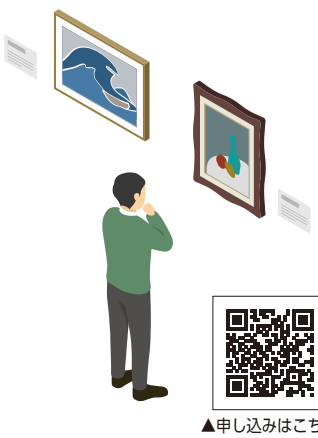
●**日時** 11月22日(日)午前9時～
●**会場** 月夜野総合体育館
●**種目** 男子ダブルス・女子ダブルス・ミックスダブルス
●**参加資格** 町内在住または在勤者
●**申込方法** 11月15日(日)までに、電話または、二次元コードからお申し込みください。
問 町スポーツ協会事務局
0278(25)5025

▲申し込みフォーム

講演会 利根・沼田の美術工芸品 古くからのお宝

まちづくり協議会月夜野支部では、利根・沼田地域の美術品や工芸品について学ぶ講演会を開催します。

●**日時** 11月14日(土) 9時集合
●**場所** みなかみ町カルチャーセンター大会議室
●**参加費** 無料
●**定員** 30名(先着順)
●**申込方法** 11月11日(水)午後5時までに、二次元コードを読み込み、メールでお申し込みください。
●**注意事項**
・町民優先ですが、定員に余裕があれば町外の方も参加可能です。
・小学生以下の参加は、必ず保護者も同行してください。
問 みなかみ町まちづくり協議会 月夜野支部 髙橋
0278(62)6941



▲申し込みはこちら

お知らせ

計量器クエスト「はかりを見つけよう！」

身近で使用されているはかりや計量器を見つけて、応募いただくイベントを実施します。計量の世界を知るきっかけに、ぜひご参加ください。詳細はホームページをご確認ください。

募集期間　10月1日(木)～12月25日(金)

応募資格　群馬県内在住または通勤・通学者

応募方法　専用の応募フォームから必要事項を入力し、画像データを添付のうえ、ご応募ください。

賞品（当選者のみ）
・図書カード：2千円分×5名
・ぐんまちゃんクリアファイル：15名

留意事項　撮影した写真を投稿する際は、イベントホームページや実施要綱をよくご確認ください。

問 群馬県計量検定所　027(263)2436

▲詳細はこちら

▲応募フォーム



果樹等の伐採費用を補助します

昨年、町内ではツキノワグマの出没が相次ぎ人身被害や農作物被害が発生しました。

町ではクマを引き寄せる原因となる果樹の伐採を進めるため、**「みなかみ町果樹等伐採補助金」**を創設しました。



みなさまの安心安全を守るためぜひご活用ください！

▲詳細はこちら

問 農林課　獣害対策センター　0278(25)4005



この記事は一般社団法人みなかみ町観光協会から提供されています

国民年金からのお知らせ

11月はねんきん月間、11月30日（いいみらい）は「年金の日」です

日本年金機構では、厚生労働省と協力して、毎年11月を「ねんきん月間」、11月30日を「年金の日」と位置づけて、国民のみなさんに公的年金制度に対する理解を深めていただくための取り組みを行っています。この機会に「ねんきんネット」などを活用して、ご自身の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。「ねんきんネット」をご利用いただくと、パソコンやスマートフォンからいつでもご自身の年金記録を確認できるほか、ご自身の年金記録からさまざまな条件を設定した上で、年金見込額の試算をすることもできます。

また、各種通知書を紛失した場合などには、「ねんきんネット」からいつでも再交付申請ができます。

詳しくは、日本年金機構ホームページをご覧ください。



▲詳細はこちら

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます　～年末調整・確定申告まで大切に保管を～

令和8年1月1日から令和8年9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方へ、令和8年中の納付額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（ハガキ）が、10月下旬から11月上旬にかけて日本年金機構から郵送されます（10月1日以降に、今年初めて国民年金保険料を納付された方については2月に郵送予定）。年末調整や確定申告の手続きの際には、この控除証明書または国民年金保険料の領収証書が必要になりますので、申告をするまで大切に保管してください。

また、e-Taxで使用できる電子版の公布も行っています。郵送よりも早く受け取る事ができ、簡単に確定申告ができます。マイナポータルから「ねんきんネット」にログインし、電子送付希望の登録をすると電子版を受け取ることができます。（登録後は書面の郵送が停止されますので、ご注意ください。）

問 渋川年金事務所　国民年金課
0279(22)1607
問 住民課　国保・年金係
0278(25)5010



この記事は MINAKAMI TOWN.EXE から提供されています

みなかみ町地域包括支援センターからのお知らせ

成年後見制度とは？

～住み慣れた地域で暮らしていくために～

問 みなかみ町地域包括支援センター 電話 ０２７８（６２）０５４０

成年後見制度とは、認知症や知的障害、精神障害などによって、ひとりで決めることに不安のある方々を法的に保護し、ご本人の意思を尊重した支援（意思決定支援）を行う制度です。

こんな心配ありませんか？



・最近もの忘れがひどくなってきたので、財産管理などが不安になった。
・病気で寝たきりになって判断能力が低下した両親に代わって、不動産管理をしたい。
・認知症でひとり暮らしの両親を悪質商法から守りたい。

Q.費用はどれくらいかかるの？
A.申立てにかかる費用は１万円程度ですが、診断書や鑑定費用を含めると、およそ２万円から18万円ほどかかります。

Q.成年後見人に支払う報酬はいくらかかるの？
A.報酬は家庭裁判所が決定します。目安としては月額２万円から。

Q.成年後見の申立ては誰がするの？
A.本人、配偶者、四親等内の親族などです。必要に応じて、市町村長が申立てをする場合もあります。

Q.どこへ相談すればいいの？
A.家庭裁判所、役場高齢介護係、地域包括支援センター、社会福祉協議会などへご相談ください。

この記事はみなかみ町地域包括支援センターから提供されています

11月 図書室だより

Book Information

絵本読み聞かせ（おはなしの会）
おはなしの会 会員募集
一緒に子どもたちへ読み聞かせをしませんか？
興味のある方は、教育委員会生涯学習課へお声がけください。

新着児童図書

ちんあなごのなんきょくたんけん／くさかみなこ・大塚健太 中
わんぱくだんのカレーおうこく／末崎茂樹絵・ゆきのゆみこ作 中
パンどろぼうとさすらいラーメン／柴田　ケイコ 水
ふでばこじいさん／もとした　いづみ作・室木おすし絵 水
つくる！はこぶ！おこめをとどけるのりものたち／はっとり　ひろき 新
おいもさん（MOEのえほん）／よしむら　めぐ 新
ザ・ウェイキー・ショウだいずかん／小学館 カ

新着一般図書

Z線上のピエタ／宮内　悠介 中
春までのセンセイ ／早見　和真 中
腐魚の海／月村　了衛 水
あの日のチョコレート スキートな５つの欠片／江國　香織他 水
森田繁子と腹あんばい／河崎　秋子 新
先生が終わらない／額賀　澪 新
気づいたらさわっている！？やめられない人のためのスマホ依存脱出ガイド／ＩＯ編集部 カ

中 中央公民館図書室　電話 ６２－２２７５　水 水上公民館図書室　電話 ７２－３７０７
新 新治公民館図書室　電話 ６４－０１１１
開室時間　午前９時～午後５時（正午～午後１時までは休室）　休室日　毎週月曜および祝日
カ カルチャーセンター児童図書室　電話 ２０－４０４０
開室時間　午前９時～午後５時　休室日　毎週月曜（祝日の場合次の平日）と祝日の翌日

◆ブックポストを設置しています。
・中央公民館と新治支所、カルチャーセンターには、玄関横にブックポストが設置されています。
・夜間や休室日にも図書の返却が可能ですのでご活用ください。
・ただし、ＣＤやＤＶＤは破損の恐れがあるので、ブックポストは利用せず、図書室の窓口までお願いします。

◆スマートフォンで検索や予約ができます。
・図書室の本やＤＶＤは、パソコンやスマートフォンで検索や予約ができます。右の二次元コードから移動できます。
詳しくは、各図書室へお問い合わせください。



この記事は後閑区から提供されています





へき地診療（ふれあい出張診療） 実施予定（沼田脳神経外科循環器科病院）

問 沼田脳神経外科循環器科病院（へき地診療担当） 0278(22)5052

地区	水上		新治			
診療地	大芦公民館（坂東会館）	北部生活改善センター	赤谷公民館	入須川分館	笠原生活改善センター	東峰分館
診療時間	9:00～11:00	9:00～11:00	9:00～11:00	13:30～15:30	13:30～15:30	9:00～11:00
11月	6日㈮	12日㈬ 26日㈬	19日㈬	4日㈫ 18日㈫	11日㈫ 25日㈫	20日㈮
12月	4日㈮	10日㈬ 24日㈬	17日㈬	2日㈫ 16日㈫	9日㈫ 23日㈫	18日㈮

群馬県保険医協会 24時間健康テレホンサービス

☎ 027-234-4970（ヨクナレ）

※約3分の健康講話（テープ音声）が聞けます。

11月

- ■月曜 オーラルフレイルチェック
- ■火曜 不妊症
- ■水曜 胸の痛み
- ■木曜 舌痛症について
- ■金曜 せきのかぜ
- ■土日 アトピー性皮膚炎の治療の進歩

11月の「直接相談タイム」

11月12日(木) 歯科

受付時間帯 午後7時30分～午後8時30分

※上記時間帯は専門医が直接相談に応じます。

みなかみ町社会福祉協議会相談所

心配ごと（民生・人権・行政）相談所

■月夜野会場 12月15日㈫

会場：みなかみ町保健福祉センター（月夜野）

■水上会場 令和9年2月16日㈫

会場：みなかみ町高齢者婦人センター（阿能川）

法律相談所

■水上会場 11月13日㈮

会場：みなかみ町高齢者婦人センター（阿能川）

■新治会場 12月11日㈮

会場：みなかみ町福祉センター（新巻）

相談は予約制で先着順です。時間は午後1時30分～4時まで。

問 みなかみ町社会福祉協議会

0278(62)0081

くらしの歳時記

11月 November

3日(祝)
●文化の日
23日(祝)
●勤労感謝の日

12月 December

28日(月)
●官公庁仕事納め
28日(月)～30日(水)
●消防団歳末特別警戒

谷川地区まちなみ協議会通信

「俎嵓」読めますか？

谷川温泉地区の住民が、故郷の山と仰ぐ麗峰「まないたぐら」です。元谷川岳。「岳」と呼ばれていました。これからは堂々「俎嵓」を名乗ります。この字面と山容、どうぞお見知り置きくださいませ。

谷川地区まちなみ協議会　青柳玲子



写真：平原良男

編集後記「こうほうせんりゃく便り」

今月号の取材を通して、山を守るためには適切な手入れが欠かせないこと、そしてその森林整備が私たちの生活に深く関わっていることを知りました。

豊かな自然とともに歩んできた、みなかみ町。暮らしが便利になった現代において、自ら山に入り木を伐り出す光景は、遠いものになりつつあります。そんな現代だからこそ、ユネスコエコパークの町として、この豊かな森とどう向き合っていくかを考える時なのではないかと思います。今月号が、森林や林業について、少しでも身近なこととして関心を持つきっかけになれば幸いです。

納期限：11月30日(月)

○国民健康保険税（第５期）
○後期高齢者保険料（第５期）

お支払いは便利な口座振替をご利用ください。

ついに登場！町民向け 町内6スキー場 共通シーズン販売！

地域のご要望にお応えして、みなかみ町内スキー場共通シーズン券を<町民向け>にお得に販売します。雪が降るこの地域ならではの、冬の魅力を満喫ください。

▲詳細はこちら



- 販売価格　１枚　60,000円（税込）
- 対象・みなかみ町民の方
  ・町内に別荘などをお持ちの方
- 申込期間
  11月15日(日)～11月22日(日)

問 みなかみ町スキー場連絡協議会 事務局
snowminakami@gmail.com



月夜野学校給食センター栄養士おすすめ《減塩レシピ》

鶏つくねとれんこんの味噌クリームスープ



材料（４人分）

1人分のエネルギー　202kcal
1人分の塩分　0.6g

かぼちゃ……80g
たまねぎ……80g
れんこん……60g
にんじん……60g
水……400ml
コンソメ……4g
(鶏つくね)
A
- 鶏ひき肉……80g
- おろししょうが…2g
- 味噌……1g
- 白ごま……小さじ1(3g)
- パン粉……大さじ2(6g)
- 牛乳……大さじ2/3(10g)

サラダ油……大さじ1(12g)
牛乳……160ml
味噌……大さじ4/5(14g)
バター……10g
小麦粉……大さじ2/3(6g)
乾燥パセリ……少々

①野菜を切る。かぼちゃは皮をむき、小さめの薄切り、玉ねぎは薄切り、にんじんとれんこんは3mm厚さ程度のいちょう切りにする。
②パン粉を牛乳に浸す。Aの鶏つくねの材料を練り混ぜ、スプーンなどで一口大に丸めておく。
③鍋にサラダ油を入れ、玉ねぎをよく炒めてから、にんじん、れんこんを順に炒める。水、コンソメを加えてアクを取りながら煮る。
④野菜が柔らかくなったら、②の鶏つくねを鍋に入れ煮る。
⑤鶏つくねに火が通ったらかぼちゃ、牛乳を加える。
⑥野菜を煮ている間に、バターを耐熱容器に入れ、電子レンジで加熱し溶かし、小麦粉を加えよく混ぜる。さらに味噌を加え、なめらかになるまで混ぜる。
⑦かぼちゃが柔らかくなったら⑥を鍋に溶き入れサッと煮る。
⑧器に盛り、乾燥パセリをちらす。

二次元コードを読み取ると、調理の様子を動画で見ることができます。

ワンポイントアドバイス
牛乳を使うことで、コクやうまみがあるので、調味料を減らすことができ、減塩することができます。野菜は大根・ごぼうなど季節の野菜を使うのがオススメです。

10月1日の人口と世帯●総人口 16,277人(-26)　男 8,041人(-14)　女 8,236人(-12)　世帯数 7,843世帯(-11)
9月の出生数●男の子３人　女の子２人　計５人
※（）内は前月比

●編集／みなかみ町役場総務課
〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318
☎0278-62-2111 FAX 0278-62-2291
●みなかみ町ホームページ https://www.town.minakami.gunma.jp/

UD FONT by MORISAWA
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。